

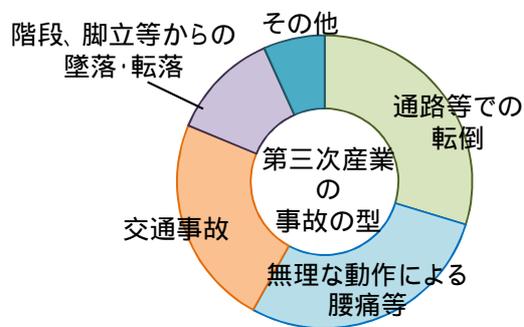
# 労働災害が急増しています！

## - 岡山労働局からのお知らせ -

労働災害が急増しています。

特に、今年、小売業、社会福祉施設、飲食店などの**第三次産業**では、**労働災害が大幅増加**（前年比2割増）しています。

まずは、裏面の**基本的事項のチェック**をお願いします。



危険ステッカー

### 第三次産業で多い労働災害

転倒	急な動き・無理な動き	墜落・転落	その他
「急いでいるときや、両手で荷物を抱えているときなどに、放置された荷物や台車につまずく」「濡れた床で滑る」など	「重いものを無理な姿勢で持ち上げたり、移動させたりするとき、介護で利用者を持ち上げるときなどに、ぎっくり腰になる、筋を痛める、くじく」など	「脚立や、はしごなどの上でバランスを崩す」「階段で足が滑る」など	「やけどをした」、「刃物で手を切った」、「交通事故にあった」、「通路でぶつかった」など

以下のサイトにアクセスし、より安全な職場を実現下さい！

「働く人に安全で安心な店舗・施設づくり推進運動」

「STOP！転倒災害プロジェクト」

「職場における腰痛予防対策指針」

【保健衛生業に対する腰痛予防対策講習会】

岡山会場：10月31日(火)開催

無料

中防災 腰痛予防対策講習会

検索

こちらも  
ご覧ください

岡山労働局 第三次

検索



# 職場のチェックリスト －安全を意識していますか？－

安全管理の責任者を決めている。

職場の安全点検を行っている（毎月1日は点検の日）。

朝礼等で災害防止への注意喚起を行っている。

雇い入れ時、安全教育を行っている。



通路、階段などに物を放置していない（整理、整頓）。

床の水、油、粉、ゴミは放置せず、その都度清掃している。

滑りやすい場所、段差を解消している（危険箇所はステッカーなどで表示している）。

履物は滑りにくく、サイズのあった

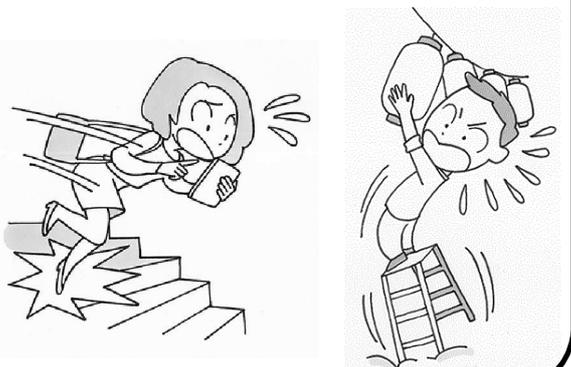
ものを使用している。

進行方向、足元を見て歩く。走らない。



不安定な場所（椅子の座面、脚立の天板）の上に立たない。

階段は手すりを持つなど、一段ずつ確実に昇降する。



中腰など無理な姿勢で重い荷物を、持ち上げない。

腰痛防止、転倒防止のため、ストレッチ体操をしている。

